

学校だより

横浜市立都岡小学校



せんだん

4月号

令和8年4月7日

学校教育目標『ふれあい まなびあい そだちあい すくすく わくわく 都岡っ子』

ご入学、進級おめでとうございます

学校長 川村 良児

春のやわらかな日差しの中、教室に子どもたちの明るい声が戻ってきました。

今年度は、新たに61名の新入生を迎え、全校児童382名で令和8年度の学校生活が始まりました。きらきりと目を輝かせ、希望に満ちた表情で登校してくる子どもたちの姿に、私たち教職員も元気をもらい、活力が湧いてきます。

さて、横浜市では「第5期横浜市教育振興基本計画」が策定され、「主体的・対話的で深い学び」を通して、これからの社会を生きるために必要な資質・能力の育成を目指しています。その中心にあるのが「子ども主体の学び」の実現です。子ども自身が学びの主役となり、自ら考え、判断し、他者と関わりながら学びを深めていくことを大切にする考え方は、

本校でも、この理念を日々の教育活動の中で大切にしていまいります。「子ども主体の学び」とは、子どもたちにすべてを任せることではありません。教師が子どもたちの思いや願いを丁寧に引き出し、学びの環境を整えることで、子どもたちが意欲的に学びに向かえるよう支えていくことだと考えています。

この考え方を、本校の学校教育目標である

「ふれあい まなびあい そだちあい すくすく わくわく 都岡っ子」

の実現にもつなげていきます。

人と人との関わりの中で安心して学ぶ「ふれあい」

友達と考えを伝え合い、高め合う「まなびあい」

互いを認め、支え合いながら成長する「そだちあい」

その積み重ねが、心も体も健やかに「すくすく」と育ち、学校生活が「わくわく」するものになっていきます。そのような「都岡っ子」の姿を目指していきます。

日々の学習では、「主体的・対話的で深い学び」を意識し、子どもたちが自分の考えをもち、友達と対話しながら学び合う姿を育ててまいります。また、考える過程や振り返りを大切に、自分自身の成長を実感できる授業づくりに努めていきます。

新しい学年のスタートは、期待とともに不安を感じる時期でもあります。一人ひとりが安心して挑戦できる環境を整え、学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。

本年度も、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。